



号外

埼玉県(第1区版)
2009年4月1日発行

民主党九入民主編集部
東京都千代田区永田町1-11-1
TEL 03-3595-9988(代表)

民主党埼玉県連広報局
さいたま市浦和区高砂3-6-16
Tel 048-833-3500
Fax 048-833-3503
URL <http://minshu.org>
E-mail info@minshu.org

～たけまさ公～衆議院議員の国会レポート～



地方議員の紹介

△目次▽

在外公館法改正に対する質疑(3月18日)

海賊対処法に対する民主党六つの論点(3月19日)

尖閣諸島の固定資産税調査に対する質疑(3月25日)



ブログ「今日のたけまさ」日々更新中!

たけまさ公～公式ホームページへお越してください

<http://www.takemasa.org>

携帯版のアドレスはこちらです

<http://www.takemasa.org/i>

皆様のご意見・ご要望をお待ちしています

voice@takemasa.org

在外公館法改正(3月18日 外務委員会)

昨年11月25日、タイのスワンナプーム国際空港が占拠され邦人約7000人が足止め。その後29日より臨時便をウタパオ軍用空港から運行、5日間かけて帰国しました。

このことから臨時便での輸送能力は一日当たり約2000人が限界と考えられます。万一、鳥インフルエンザが発生した場合、旅行者だけでなく在留邦人の帰国支援までを考えるとタイでプラス4万人、中国にいたってはプラス13万人の輸送力が必要とされます。

国交省には各航空会社、旅行会社等との密なる連携を求め、また防衛省には自衛隊法第84条の3で規定されている在外邦人の輸送の事前調整を求めました。

また、旅行者や在外邦人に対してホームページ、メールマガジン等の活用とその周知徹底と、大使館から一斉に情報発信できるよう外務省に訴えました。

海賊対処法案に対して(3月19日 党外務防衛部門)

公海航行自由の原則最大の享受国は日本であり、それを世界のインフラとして守ることは日本の国益であり責任であること、また民主党はテロ根絶法28条で海上警察の国連連携等航行の安全確保対応を規定していること、この2点をふまえ「海賊対処法」について以下6つの論点をまとめました。

海上保安庁が主体的に取り組むべき、海保による対応の困難さと、自衛隊派遣の必要性、妥当性の判断根拠の明確化

海上自衛艦及び自衛官の所管を海保に変更、海自と海保の連携強化 海賊発生周辺国の国情安定や海上保安能力の向上に対する支援 海賊対処行動発令に対する国会の事前承認が必要、派遣実施計画をつくり派遣期限、派遣地域を明確にし国会の承認(報告)事項とする 武器使用基準拡大と武力行使の問題 司法警察として海賊逮捕後の対応明記

以上、6点をもって更に法案対応を進めます。

尖閣諸島の固定資産税調査(3月25日 外務委員会)

平成18年1月沖縄県石垣市長より衆議院外務委員会視察時に「尖閣諸島に対し固定資産税課税にあたり地方税法に基づき上陸、実地調査を行いたい」旨の要望が口頭であり、以来2度私から政府に要請に応じるよう求めましたが、今もって関係省庁間の協議に入ってはいません。

尖閣諸島については行政区の首長が上陸視察の意向を示し、国交省は灯台の維持補修の為年に一度ほど上陸していることもふまえ、わが国の固有の領土であり法律で認められたしかるべき対応(上陸と調査)を政府として進めていくよう、内閣官房に政府関係省庁間の調整を再度求めました。これに対し松本官房副長官は要請があれば調整すると明言。これを受けて、衆議院 外務委員長名で石垣市長あてに政府に直接、要請を求める文書を送付しました。

民主党 埼玉県第1区選出地方議員の紹介



浅野目 義英(県議・浦和区)
昭和33年生まれ
民主党・無所属の会、福祉保健医療委員会委員、民主党埼玉県連副幹事長



高野 秀樹(市議・岩槻区)
昭和35年生まれ
民主党・無所属の会さいたま市議団
文教委員会委員、議会運営委員会委員



神崎 功(市議・緑区)
昭和30年生まれ
民主党・無所属の会さいたま市議団団長
保健福祉委員会委員、民主党埼玉県連副代表



三神 尊志(市議・見沼区)
昭和55年生まれ
民主党・無所属の会さいたま市議団
総合政策委員会委員、予算委員会委員



原田 健太(市議・浦和区)
昭和42年生まれ
民主党・無所属の会さいたま市議団、文教委員会委員長
予算委員会委員、民主党埼玉県連副幹事長

衆議院議員

たけまさ公一へのご支援、ご協力を!

この国のかじ取りを変え、より良い日本を築く為に
皆様のお力をお貸し下さい。

事務作業などのボランティア

ポスターの掲示(ご自宅の外壁、お知り合いのご紹介)

ミニ集会の開催、参加 ポスティングのお手伝い

『がんばれ基金』(月1口500円から)へのご協力 など

*たけまさ公一本人を身近に感じていただくチャンスです。

**あなたも
民主党に参加しませんか?**

《党员・サポーター》募集中!

民主党の代表選挙に投票できます

党 員 党費 6,000 円(年間)

「プレス民主」が月二回届きます

サポーター 会費 2,000 円(年間)

第86回たけまさ公一と語る会

テーマ

「日・米」

日 時：4月18日(土)14時~16時

会 場：市民会館うらわ6F

浦和区仲町 2-10-22

TEL 048-822-7101

参加費：無料

月1回、オープンミーティング形式で勉強会
を行っています。ぜひお気軽にご参加下さい。

上記イベントについてのお問い合わせ、申し込みは...

TEL 048-832-3810 FAX 048-832-3846

E-mail: voice@takemasa.org ...までお願いいたします。



衆議院議員たけまさ公一 プロフィール

.昭和36年(1961年)生まれ。 さいたま市立木崎小、木崎中、県立浦和高校、慶応義塾大学法学部政治学科卒業。平成元年、松下政経塾卒業。 平成11年4月、埼玉県議会議員2期目当選。 平成17年9月、衆議院議員3期目当選。 民主党 NC(=次の内閣)外務(副大臣)担当、決算・行政監視調査会会長。民主党埼玉県連幹事長。衆議院外務委員会理事、予算委員会委員。

たけまさ公一事務所・所在地

浦和事務所 さいたま市浦和区北浦和3-6-11 松本ビル2階 TEL:048-832-3810 FAX:048-832-3846

岩槻事務所 さいたま市岩槻区本町5-12 TEL:048-749-6801 FAX:048-749-6802

国会事務所 千代田区永田町 2-1-2 第2議員会館 312 TEL:03-3508-7062 FAX:03-3519-7715